

第17回
屋上・壁面緑化技術コンクール
都市の緑3表彰

応募要綱（案）

（2018年度）

主 催 公益財団法人都市緑化機構

特別協賛 第一生命保険株式会社

1 目的

建築物の屋上等特殊空間(通常の方法では緑化が困難とされ、緑化に高度な技術を要する空間)の緑化は、都市におけるヒートアイランド現象の緩和、省エネルギーの推進、生物多様性の確保、景観の向上等都市環境の改善に非常に有効であり、積極的に推進することが望まれています。

本コンクールは、屋上等特殊空間の緑化について、積極的に取り組み優れた成果をあげている民間企業、公共団体、個人等を顕彰することにより、屋上等特殊緑化空間の緑化技術の一層の普及推進を図り、もって都市環境の改善を進め、豊かな都市生活の実現に寄与することを目的とします。

2 主催

公益財団法人 都市緑化機構

3 後援 (予定を含む)

国土交通省、環境省、東京都、日本経済新聞社

4 特別協賛

第一生命保険株式会社

5 協賛

住友林業株式会社

6 協力 (予定を含む)

一般財団法人公園財団 公益財団法人都市計画協会 一般財団法人日本造園修景協会 一般財団法人日本緑化センター 一般社団法人日本公園緑地協会 一般社団法人日本造園建設業協会 一般社団法人日本公園施設業協会 一般社団法人日本建設業連合会 一般社団法人公共建築協会 一般社団法人不動産協会 一般社団法人日本造園組合連合会 一般社団法人日本植木協会 一般社団法人都市計画コンサルタント協会 公益社団法人日本造園学会 一般社団法人日本ビルディング協会連合会 一般社団法人日本建築学会 一般財団法人日本建築センター 一般財団法人日本宝くじ協会 一般財団法人民間都市開発推進機構 一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会 一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟 公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンター

7 応募対象

(1) 次の部門別に応募作品を募集します。

◎ 屋上緑化部門

応募対象：建築物の屋上、屋根の緑化

◎ 壁面・特殊緑化部門

応募対象：建築物の壁面の緑化

：土木構造物の壁面(高架道路壁面、擁壁等)の緑化

：土木構造物の高架(道路・鉄道高架部分、橋等)上・下空間の緑化

：室内(アトリウム、室内、地下空間等)、バルコニーの緑化

：その他通常の方法では緑化が困難な空間の緑化

◎ 特定テーマ部門「小規模空間の緑化」

応募対象：屋上緑化部門、壁面・特殊緑化部門に準ずる、応募作品の面積が 300 m² 以下の緑化

※ 作品が複数の部門に該当する場合、応募者間で調整して、必ず1つの部門にのみ応募するようにしてください。

(2) 応募できる作品は、2017年3月31日までに工事を完了したものとします。

(3) その他

・第1回～16回までに応募した未受賞作品の再応募は可とします。

8 応募資格

応募者は、応募対象作品の所有者、設計者、施工者、資材・工法の開発者又は管理者のいずれかとなります。また、連名による応募も可能です(但し、所有者以外の者が応募する場合は、事前に所有者の了解を得てください)。

国外での作品については、作品の所有者、設計者、施工者のいずれかが、日系の企業であり、応募者に名を連ねていることとします。

9 応募方法

- (1) 部門別に所定の様式に必要な事項を記入し、応募資料一式を郵送または持込により下記「屋上・壁面緑化技術コンクール」係にご提出ください。応募資料は「屋上・壁面緑化技術コンクール応募資料作成要領」の仕様によるものとします。屋上緑化部門、壁面・特殊緑化部門と特定テーマ部門は応募様式が異なりますのでご注意ください。
- (2) 応募様式、及び「屋上・壁面緑化技術コンクール応募資料作成要領」は、(公財)都市緑化機構ホームページよりダウンロードするか、下記問い合わせ先まで、E-mailにてお問合せください。
- (3) 応募資料は原則として返却しません。また、応募資料は主催者が事業目的のために無償で任意に使用できるものとします。

10 応募資料の取り寄せ、提出および問い合わせ先

公益財団法人都市緑化機構「屋上・壁面緑化技術コンクール」係

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-4 田村ビル2階

電話:03-5216-7191 FAX:03-5216-7195 E-mail: midori.info@urbangreen.or.jp

都市緑化機構ホームページ: <https://urbangreen.or.jp>

11 応募締切

2018年6月30日(土) 消印有効

12 審査のポイント

審査は審査委員会により下記内容をポイントとして審議し、表彰する作品を決定します。

- ・ 緑化の技術：新技術又は総合的にレベルの高い技術が投入されているか。
- ・ 緑化の目的と達成：緑化の目的に対してその達成状況はどうか。
- ・ 緑化の特色：利用面、美観性、植栽デザイン、都市景観の形成などに特色ある工夫がなされているか。
- ・ 維持管理、運営：維持管理技術の工夫や適正な維持管理がなされているか。また、竣工後の運営に工夫がなされているか。
- ・ プレゼンテーション：上記項目を応募資料や図面、写真によりわかりやすくまとめているか。
- ・ 小規模空間の緑化：効果的に緑化するための考え方やコンセプト、緑化技術やその特色、施工後の維持管理や運営などがどのように取り組まれているか。また、今後の小規模空間における緑化の設計デザイン、施工、維持管理に対して新しい示唆を与えることができるか。

13 審査委員

委員長

山田 宏之 大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授

委員

井上 洋 一般社団法人ダイバーシティ研究所 参与
仙田 満 東京工業大学 名誉教授、環境デザイン研究所会長
塚田 市朗 一般財団法人 日本建築センター 常務理事
吉川 圭子 環境省 水・大気環境局大気環境課大気生活環境室長
古澤 達也 国土交通省 都市局 公園緑地・景観課 緑地環境室長
真部 保良 日経 BP 社 日経アーキテクチュア編集委員
森本 幸裕 京都学園大学 バイオ環境学部バイオ環境デザイン学科 教授
山崎 誠子 日本大学短期大学部 建築・生活デザイン学科 准教授
武富 正夫 第一生命保険株式会社 取締役常務執行役員
宮下 和正 公益財団法人都市緑化機構 専務理事

(順不同、敬称省略)

2018年4月1日現在

14 審査結果発表

2018年10月中旬に、応募者に通知します。また、(公財)都市緑化機構ホームページ上でも公表します。

15 表彰

(1) 次の各賞を、応募作品の部門ごとに表彰いたします。

賞/部門	屋上緑化部門	壁面・特殊緑化部門	特定テーマ部門
国土交通大臣賞	異なる部門から2点(賞状、副賞)		
環境大臣賞	異なる部門から2点(賞状、副賞)		
日本経済新聞社賞	異なる部門から2点(賞状)		
都市緑化機構会長賞	1~2点(賞状)	1~2点(賞状)	1~2点(賞状)

(2) 次の方に賞状を授与します。

受賞代表者に賞状及び副賞を授与します。所有者、設計者、施工者、資材・工法の開発者など連名による応募の場合は、連名で賞状を作成しますが、授与される賞状は1枚です。

(3) 表彰式は、2018年11~12月に、東京都内を予定しています。

(4) 審査結果の報告は(公財)都市緑化機構の機関誌『都市緑化技術』に掲載します。

(5) 受賞作品をホームページに掲載します。

16 その他

- (1) 本コンクールの第1～16回受賞作品は、(公財)都市緑化機構ホームページに掲載しております。
(公財)都市緑化機構のホームページ: <https://urbangreen.or.jp>
- (2) 受賞者には、応募資料を基に表彰式会場等に展示する作品紹介パネル作成の協力をお願いする場合があります。
- (3) 審査の過程において、現地の確認・ヒアリングを実施する場合があります。
- (4) 応募資料の作成と事務局への問い合わせは日本語でお願いします。

17 造園CPD(継続教育)プログラム (申請予定)

本コンクールは、「造園CPD認定プログラム」に申請予定です。「応募資料作成要領」をご確認のうえ、応募用紙に必要事項をご記入ください。

公益財団法人都市緑化機構 「屋上・壁面緑化技術コンクール」係 担当：菊池

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2階

T E L : 03-5216-7191 F A X : 03-5216-7195

E - m a i l : midori.info@urbangreen.or.jp ホームページ: <https://urbangreen.or.jp>